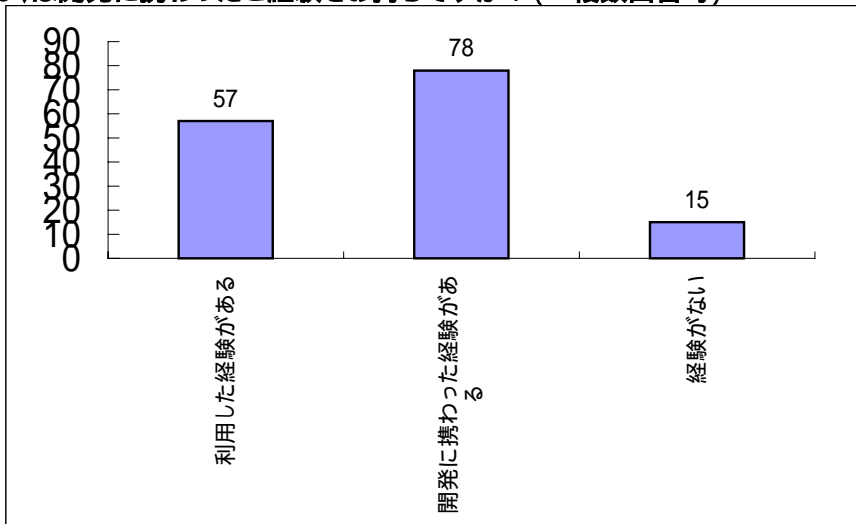


概要

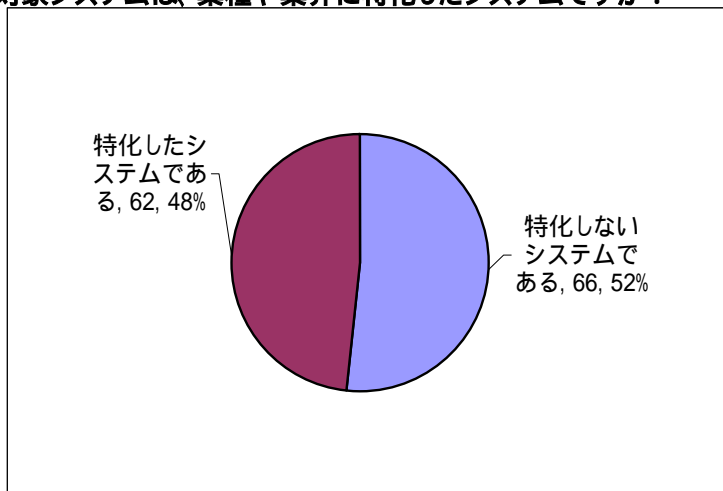
期間: 2008年 2月07日 - 2月15日
2009年 7月29日 - 9月25日
回答システム数: 135 システム 注: 重複回答統合後の回答システム数
回答会員数: 98 会員 注: 重複回答統合後の回答会員数

XML技術を活用したシステムを利用、
もしくは開発に携わったご経験をお持ちですか? (複数回答可)

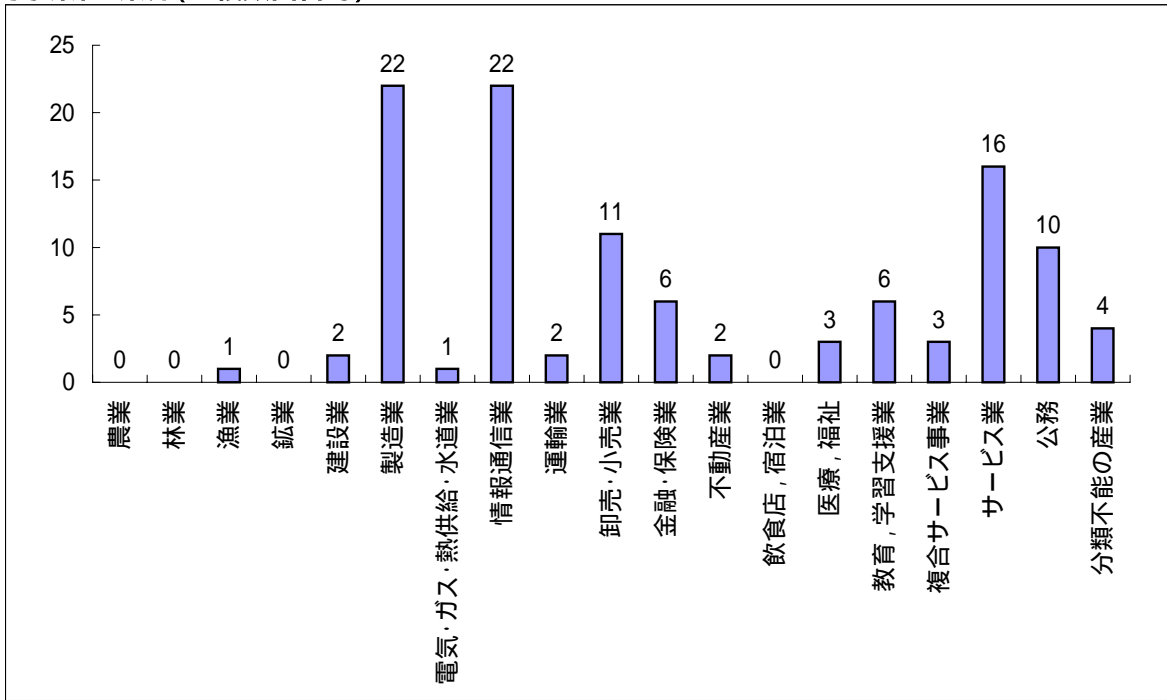


1) 対象業種/業界についての質問

対象システムは、業種や業界に特化したシステムですか?

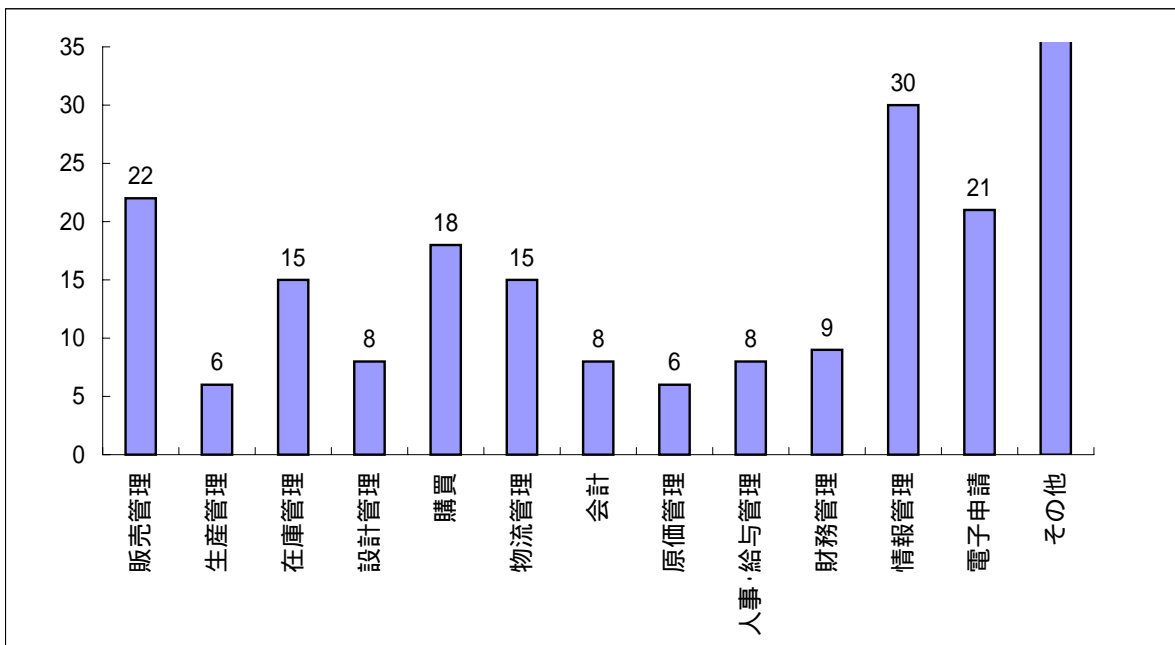


対象業種/業界(複数回答可)



2) 対象業務についての質問

対象システムがターゲットとする業務を選択してください。(複数回答可)



その他:

3) 対象システムの内容についての質問

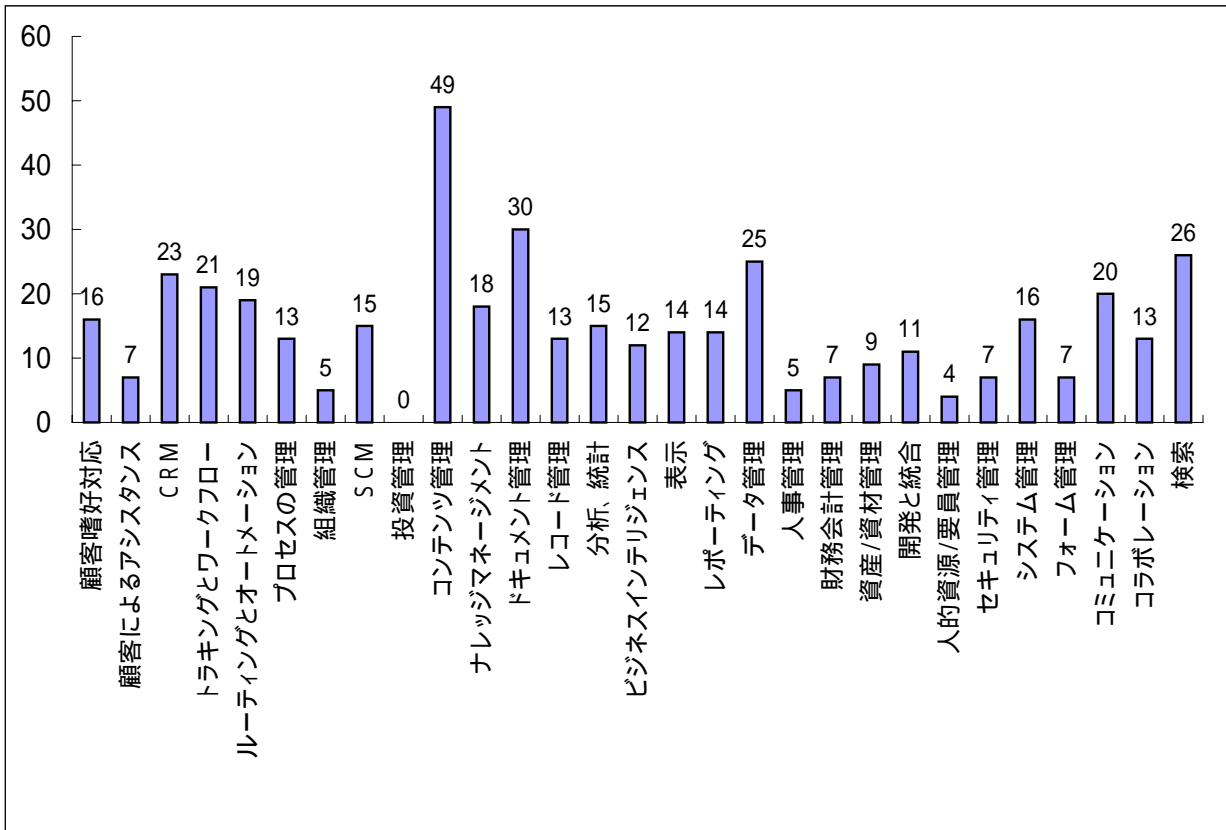
対象システムの概要について、ご紹介ください。

また、参照できる公開情報(Webサイトや文献など)がございましたら、ご記載ください。

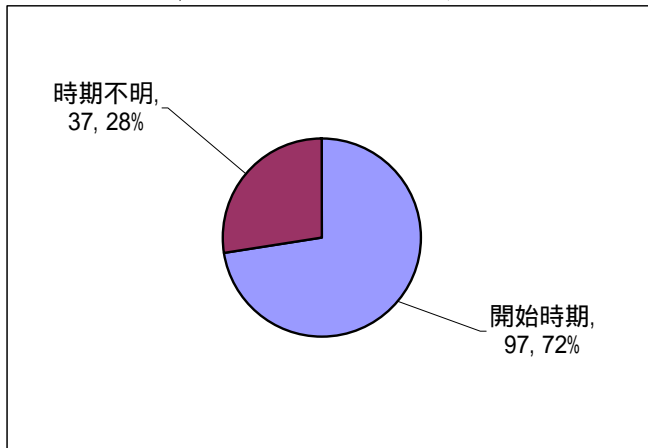
システム概要:

参考情報(URLなど):

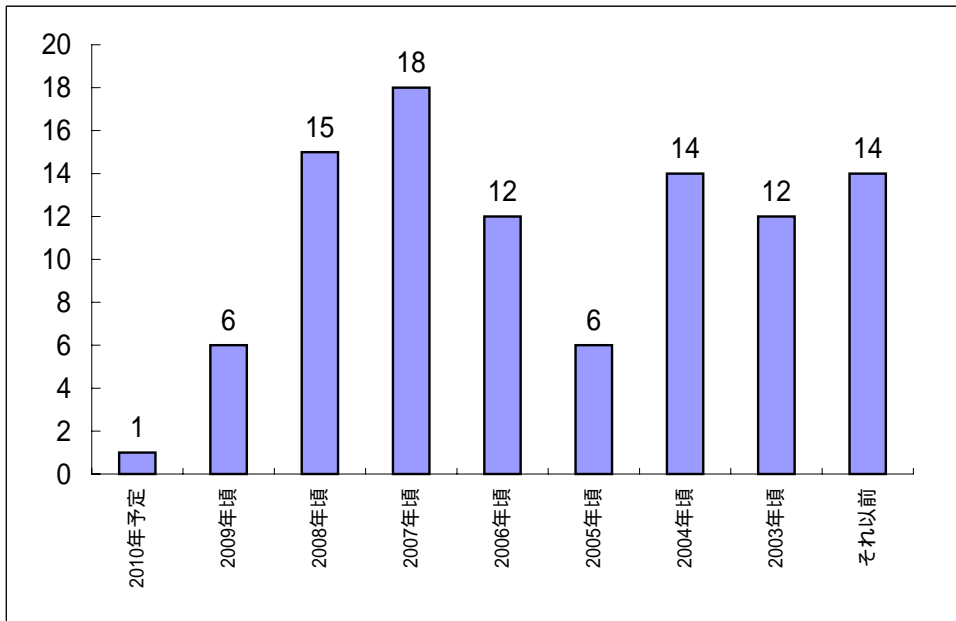
4) 対象システムの分類(経済産業省EA、SRMに基づく)についての質問
 対象システムが近いと思われる領域を選択してください。(複数回答可)



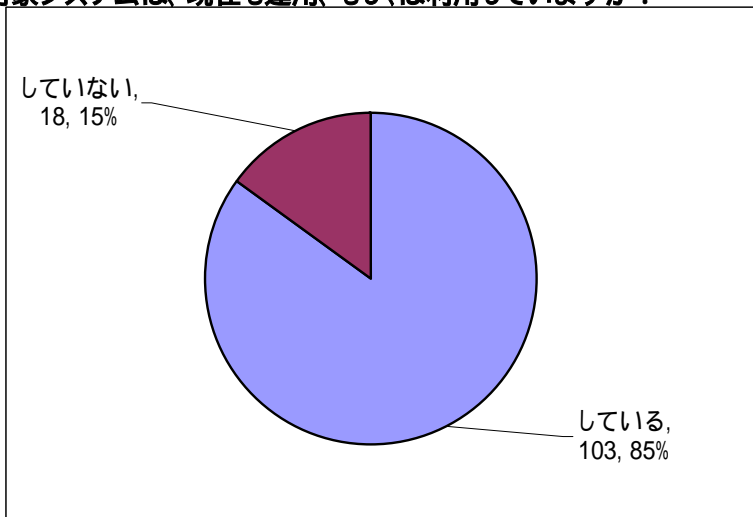
5) 運用、もしくは利用開始時期についての質問
 対象システムは、いつ頃から利用/もしくは運用を開始していますか？



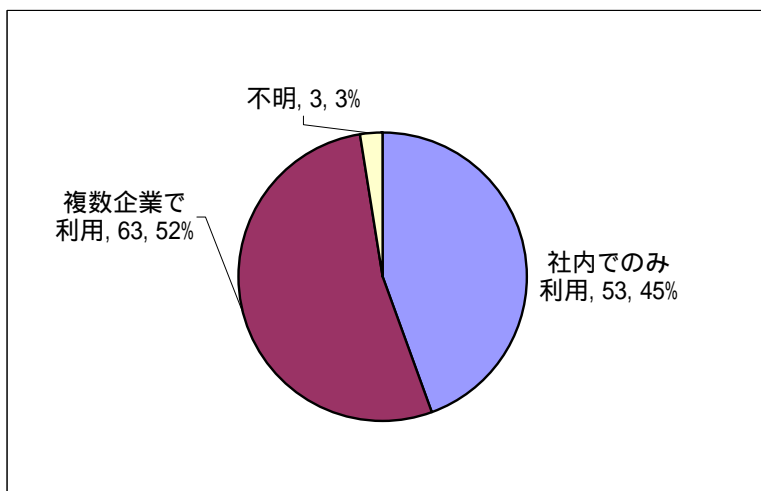
何年頃:



6) 現在の運用、もしくは利用状況についての質問
対象システムは、現在も運用、もしくは利用していますか？

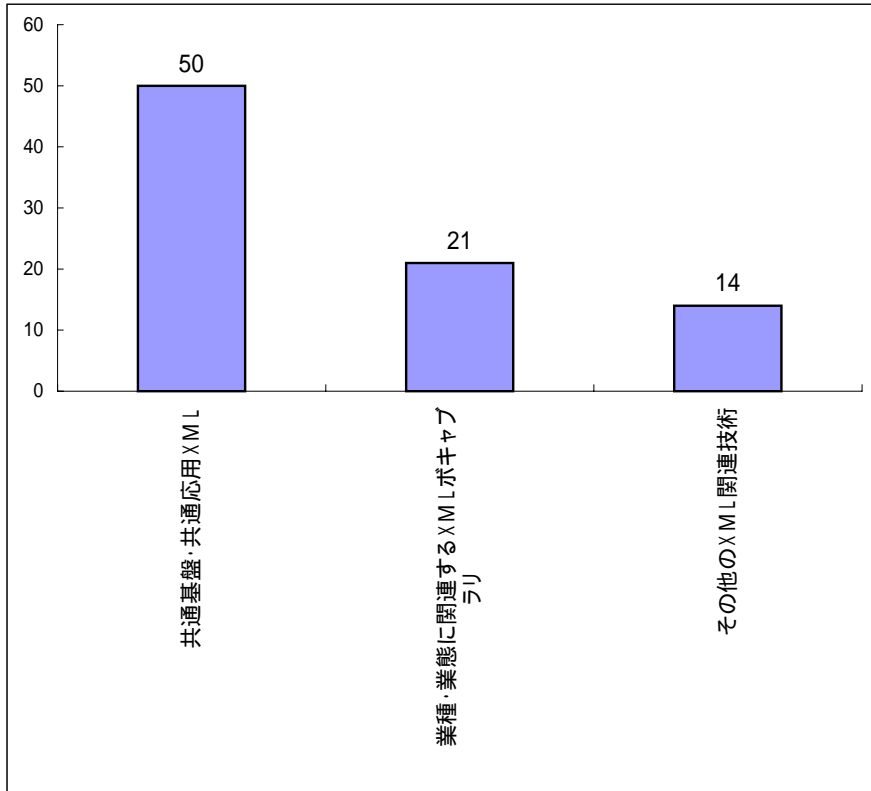


7) 対象システムの利用企業数
対象システムは、社内システムですか？複数の企業にまたがって利用されるシステムですか？

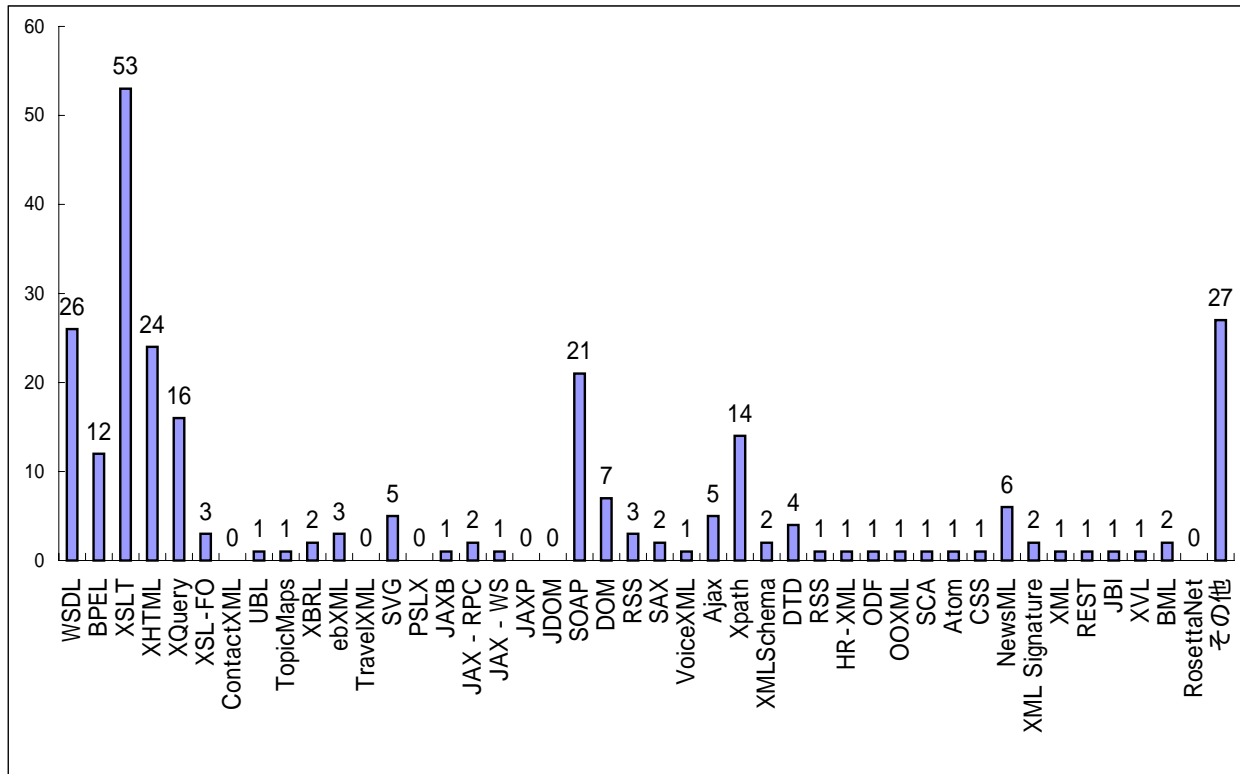


利用企業数:

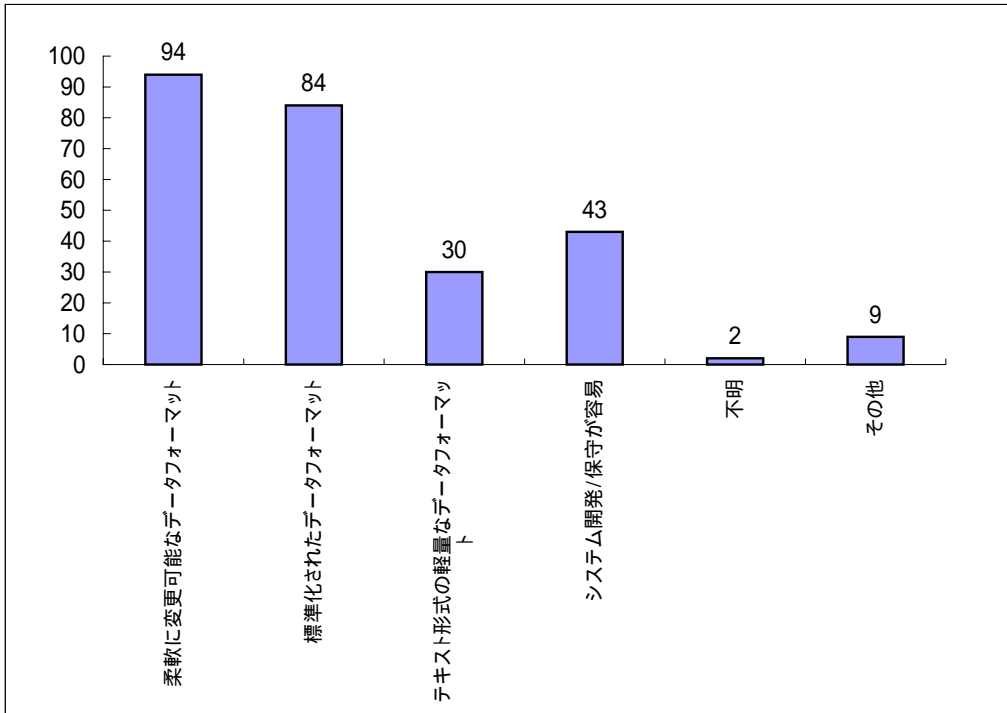
8)対象システムが、利用しているXML技術についてご回答ください。(複数回答可)
 分類別



キーワード別



9)XML技術のメリット
 対象システムが、XML技術を採用した理由をご回答ください。(複数回答可)



その他の理由:

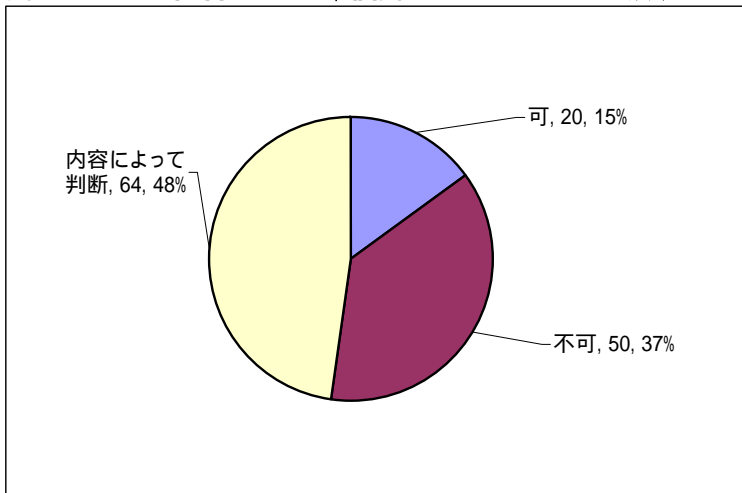
誌面, HTML, プレーンテキストなど, さまざまなドキュメント形式に変換できるため
 庁で採用され、発行されたものであるため

テキスト解析結果を返すWebAPIサービスでのデータ形式としての確だから。(構造を記述でき、軽量、広く使われている)

開発環境(MS VisualStudioなど)、ミドルウェア製品などがXML技術に対応しているため(利用し易い環境がある)

10) 個別ヒヤリングの可否

対象システムの内容について、個別にヒヤリングさせて頂くことは可能でしょうか？



以上